

福祉タクシーの現状について

別紙8

福祉タクシーとは、高齢者や身体障害者等の移動制約者の病院・施設等への通院などのニーズに対応したサービスとして、車いす利用者や寝たきりの者の輸送を目的に車いす・寝台(ストレッチャ)のまま乗降できるリフトなどを備えた専用のタクシー車両による輸送サービスをいう。

専ら車いす利用者等に限定した免許を取得して運送を行う場合と、一般の免許事業者が通常のタクシー運行と併用して運行する場合がある。

高齢社会の進展等により、福祉タクシーの車両数は着実に増加してきている。

福祉タクシーの事業者数及び車両数の推移 (平成14年3月31日現在)

(単位:台)

項目	H元年度	H2年度	H3年度	H4年度	H5年度	H6年度	H7年度	H8年度	H9年度	H10年度	H11年度	H12年度	H13年度	
事業者数(者)	377	440	470	524	554	586	613	642	696	745	900	1,033	1,206	
車両数	寝台専用車	227	325	330	374	367	369	372	386	382	369	362	351	312
	車椅子専用車	47	51	54	76	84	91	108	121	137	165	274	382	433
	兼用車	296	377	429	470	534	582	639	689	796	897	1,176	1,317	1,371
	軽車両													223
合計	570	753	813	920	985	1,042	1,119	1,196	1,315	1,431	1,812	2,050	2,339	